

ごあいさつ

ようこそ、福島県特別支援教育センターのWebサイトへ！

当センターは、特別な支援が必要な子どもたちの教育の推進及び充実を図るために「福島県養護教育センター」として昭和61年4月に設置されました。

その後、31年目の本年4月1日に現在の名称に変更し、

- ① 教育相談
- ② 学校及び地域支援
- ③ 教員研修
- ④ 調査及び教育研究
- ⑤ 教育資料・情報の提供

等の活動を通して、特別支援教育に関する福島県の施策である「地域で共に学び、共に生きる教育」の推進と共生社会の形成を目指しています。

平成29年度の重点目標は、

地域や学校等における「合理的配慮」の提供及び特別支援学校の専門性向上や組織の活性化について、情報提供や相談・研修支援及び研究を行い、インクルーシブ教育システムの推進を図ります。

としました。

インクルーシブ教育システムとは、「障がいのある者と障がいのない者が、可能な限り共に学ぶ仕組み」のことです。

当センターでは、学校や地域の皆様からのご依頼があれば、授業充実のための研究会やインクルーシブ教育システムについて学ぶための研修会、一人一人に応じた適切な支援を考えるためのケース会議などに担当者を派遣します。また、電話や来所による教育相談では、お子様の発達や成長について、必要に応じて同じ建物内の福島県総合療育センターや福島県発達障がい者支援センターと連携し、適切な支援を考えていきます。

今年度は、学校現場そのままに元気いっぱいの30代から、特別支援教育の経験豊富な者まで、16名のスタッフが一丸となって特別支援教育の充実に取り組んでいます。どうぞ当センターをご利用、ご活用ください。

福島県特別支援教育センター
所長 橋本 淳一